

■日時 8月10日(火) ■天候 曇り
 ■球場 大田スタジアム 第1試合 2回戦
 ■審判 球審:高橋広 塁審:家田 渋谷 杉田

東京都立飛鳥高校 対 大分県立大分工業高校
 ■試合時間 3時間12分 ■備考

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計	安	失
飛鳥	東京1	0	0	0	0	0	0	5	1	0	1						7	9	3
大分工業	東九州・大分	2	0	0	3	1	0	0	0	0	0						6	10	5

飛鳥		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
1	二	吉田 拳士	4	2	0	0	三振		四球		二ゴ		二ゴ		死球	一飛				
2	中	池田 陸	5	1	1	2	三失		三振		三振		右安		中犠	遊ゴ				
3	投	上出 延寿	6	2	2	0	三振				二ゴ		左邪		左2		中安			
4	三	日座 保久	4	1	0	0		死球		一失		投ゴ		三失			死球			
5	右	野口 聖人	4	0	1	1		三振		四球		四球		二飛		中飛	右安			
6	捕	小林 仁	6	0	2	2		三振		三振		中2	左安			三振	三ゴ			
7	一	久山 功資	5	0	1	1		左飛		三ゴ			右飛	左安		四球	三振			
8	左	島 敬雄	4	1	2	0			三振			左安		遊安	左邪	四球				
9	遊	白井 拓哉	3	0	0	0			三ゴ			二飛		四球		中飛	四球			
合計			41	7	9	6	残塁:15 併殺:1													
備考																				

■バッテリー

投手
上出 延寿

捕手
小林 仁

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
上出 延寿	10	41	10	9	7	2

大分工業		氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
1	遊	宮本 健吾	6	1	1	1	捕ゴ	一飛		右安	三邪			三ゴ		三選				
2	右	中田 憲吾	6	2	3	0	左安	捕邪		左安		二ゴ		遊安		二失				
3	二	廣津留 竜城	5	1	2	2	中安		四球	右3		左飛		一ゴ		二ゴ				
4	三	永富 豊正	6	0	1	1	左安		振併	右飛		遊ゴ		二ゴ		三振				
5	一	大野 智央	2	0	0	0	三振		四球		死球		三振		四球					
6	捕	笠木 勇甫	5	1	2	1	右安		三振		中安		三振		左飛					
7	左	木津 茂彰	5	1	0	0	三振			捕失	投ゴ		三振		遊併					
8	投	山末 大揮	3	0	1	0		四球		一飛	三失			左3		四球				
9	中	阿部 政樹	3	0	0	0		中飛		三振	右飛			四球		投犠				
合計			41	6	10	5	残塁:13 併殺:2													
備考																				

■バッテリー

投手
山末 大揮

捕手
笠木 勇甫

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
山末 大揮	2	41	9	10	10	3

■戦評

前日の1回戦を危なげなく勝ち上がった飛鳥と東葛飾に逆点勝ちで勢いに乗る大分工業の対戦。大分工業は1回裏、連投で疲れの見える飛鳥先発上出から2番中田、3番廣津留の連続安打で一死・三塁とし4番永富の左前適時打で1点先制。なお6番笠木の右前適時打でもう1点追加し初回に2点を先制する。4回裏には敵失の走者をワイルドピッチで三塁に進め1番宮本の右前適時打で1点追加。2番中田が左前打で続き3番廣津留の右中間敵時三塁打で二人が返りこの回3点。5回裏にも安打と敵失で1点追加し6-0とリードを広げる。一方の飛鳥は大分工業先発山末に6回まで敬発2安打に押さえ込まれていたが7回表に4本の安打と敵失などで一気に5点を奪い反撃を開始する。続く8回には死球の走者をワイルドピッチなどで三塁に進め2番池田の中堅犠飛でついに6-6の同点に追いつく。8回裏大分工業は2本の安打と四球で一死満塁のチャンスを迎えるが飛鳥先発上出が踏ん張り後続を絶つ。9回表飛鳥は三連続四球で二死満塁のチャンスを迎えるが大分工業先発山末に後続を絶たれ無得点。試合はこのまま延長戦に入る。10回表飛鳥は安打と死球で一死・二塁から5番野口が右前適時打を放ち二塁走者上出が本塁を踏みここの試合初めて勝ち越す。その裏後のない大分工業は四球、敵失などで一死満塁のチャンスを迎えるが後続を絶たれゲームセット。7-6で3時間12分の激闘を制した飛鳥がベスト8に進出した。